

ちばぞう

帰ってきたぞう! オール対面だぞう!

ちば造形教育広場

(一次案内) 第13回ちば造形教育広場研究大会案内 後援：千葉大学教育学部

「ちばぞう」は、幼児造形・図画工作・美術へと、幼小中～大学へのつながりを大切にしています。楽しい実技や実践講座を通して、先生方自身に造形活動を楽しんでいただき、たくさん語り合っただけのような「広場」をめざしています。日本全国からの参加をお待ちしております。毎年、遠方からのご参加ご好評をいただいています。学生さん、児童館の方などにも好評です。

- 日時 令和5年8月19日(土) 10:10～15:30 (受付開始9:30)
- 会場 千葉大学教育学部附属小学校 (JR総武線「西千葉」京成線「みどり台」下車徒歩10分)
〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33
- 参加費 一般2000円(資料・材料費) 学生無料 ※お子様づれの場合は保護者と一緒に行動してください
- 申し込み方法 ちばぞうホームページに掲載の[グーグルフォーム](#)から申し込みください。
「こくちーず」

○ネット申し込みが難しい方は、お名前(ふりがな)・所属名・ご住所をメール・FAXにてお送りください。
○準備の都合上コースA～Fから時間が重ならないように2つを選んで、お書き添えください。希望多数のコースは、先着順に優先とさせていただきます。

■お問い合わせ先・申し込み先

(事務局) 筑波大学附属小学校 北川智久
E-mail 9981kitagawa@gmail.com

最新・詳細情報は

ちばぞう で 検索

HPは写真もいっぱい!

コース希望は、
当日変更できます。

■当日の内容(変更の可能性あり・詳細はHP参照)

	9:30-10:10	10:30-10:40	12:10	13:30	15:00	15:30
受付	ごあいさつ ・代表あいさつ ・本日の説明 ・スタッフ自己紹介と各コースの説明 ・業者さんの紹介	A: 遊び⇔造形⑩「土砂LABO」 探しに行く? 水を入れると? 混ぜてみると? 触れて、見て、形にして、たくさん試してたくさん発見しよう。 榎英子、小橋暁子、井上郁	昼食	D: 竹に挑む! 竹をのこぎりで切る。なたで割る。小刀で割る。竹割で裂く。熱で矯(た)める(曲げる)、穴を開ける。ああ楽しいな。 北川智久	E: リベットくんが動き出す! 割りピンなどでつないだキャラクターを動かして遊ぼう。動きをコマ撮りアニメにして楽しもう。 坂本 晶	リラックストーク 実技会場で本日のふりかえりや日常の造形教育に関する情報交換・相談などを楽しみましょう。
		F: 釘で絵を描く 釘を打って、点と点を糸でつないだら、だんだんと絵になった! 色を組み合わせたり重ねて混色したり、いつもとちょっと違う絵を紹介します。吉村将人		C: じぶんだけの いろみず だれでも かんたんに たくさん 光が透ける自分だけの色水をつくりましょう。 え? 色水をつかめるの? 島田朋美		

※都合により、CとFのコースが交換になりました。当日のご判断で参加コースをお決めください。

※過去の大会の様子をホームページに掲載してあります。ご覧ください。

■スタッフ(五十音順)

坂本 晶 (代表) (千葉経済大学短期大学部) 篠塚真希 (千葉大学教育学部附属小学校)
井上 郁 (千葉大学教育学部附属幼稚園) 島田朋美 (柏市立酒井根小学校)
江藤知香 (千葉市立稲毛高等学校) 高杉夏生 (浦安市立神明認定こども園)
大高佑実 (浦安市立美浜北認定こども園) 中條範子 (柏市教育委員会)
北川智久 (事務局) (筑波大学附属小学校) 能崎澄世 (柏市立柏第三小学校)
小橋暁子 (千葉大学教育学部) 榎 英子 (淑徳大学)
駒崎やよい (浦安市立日の出幼稚園) 吉村将人 (江戸川区立下鎌田東小学校)
斉藤悦子 (元浦安市立美浜北認定こども園)

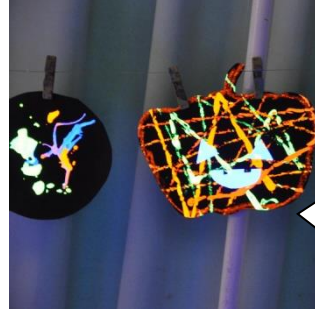


帰ってきたぞう! オール対面だぞう!

ちばぞう へのおさそい

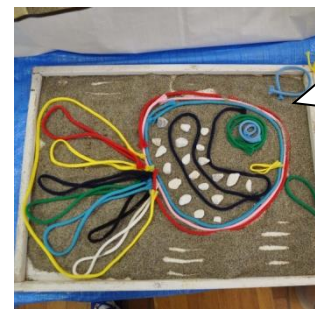
「ちば造形教育広場」は、全国からのご参加を歓迎します。

「ちばぞう」は、幼児教育、小学校、中学校、大学の美術科、さまざまな校種を「造形教育」という切り口でつなげています。



知らなかった素材と出会おう!

お子さん連れでどうぞ。スタッフも子連れでやってます。



ひもで絵がかけた!

いいものつくって持ち帰ろう。



足で描くのカ・イ・カ・ン!

ときには職人のように道具を扱い・・・



やってみないとわからない。楽しいね!

業者さんのお店で教材を見つけてよう。えっ、こんなに安くいいの?



申し込み用
グーグルフォーム
は、こちらからも
アクセスできます。

ちばぞう で 検索





遊び⇄造形⑫ 土砂 LABO



槇英子(淑徳大学) 小橋暁子(千葉大学) 井上郁(千葉大学教育学部附属幼稚園)

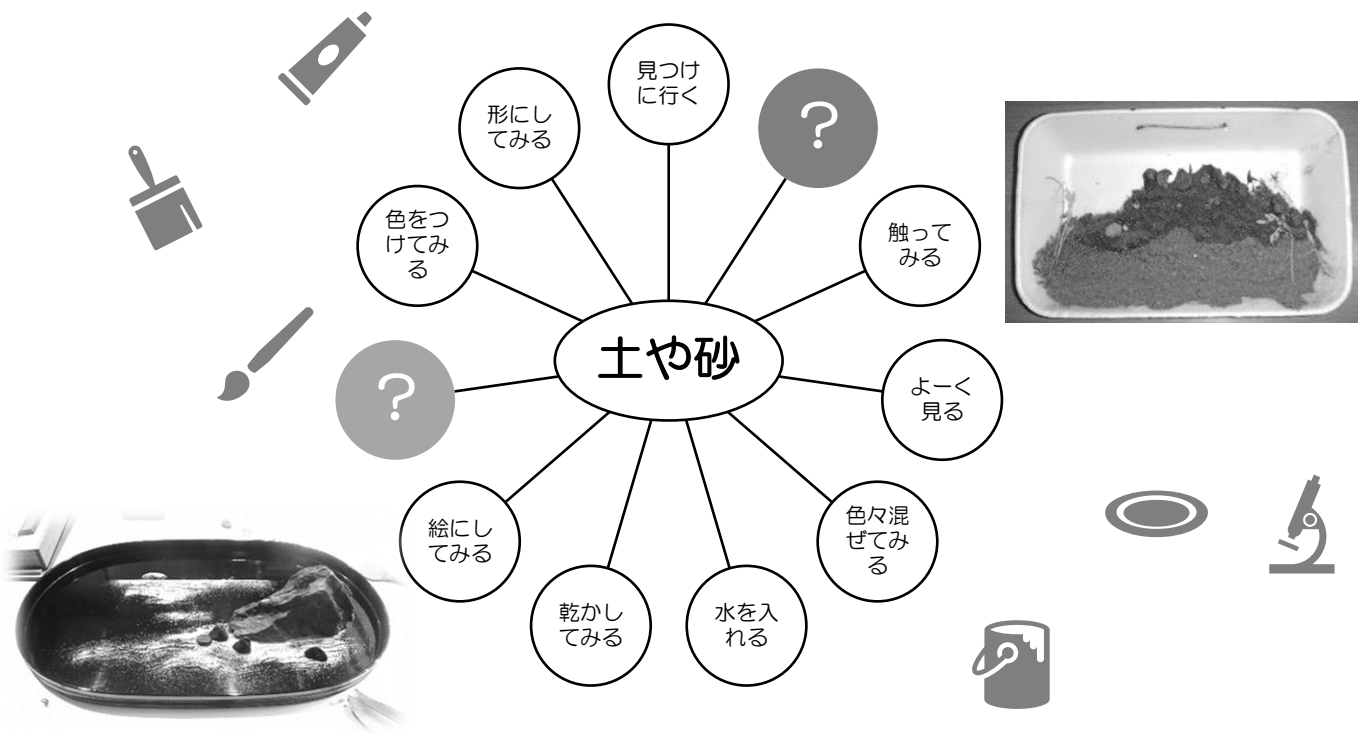


園庭や校庭での子どもたちは、しゃがんで砂や土を掘っていたり、何度も水や土を入れて混ぜていたりします。

まるで科学者のような姿です。

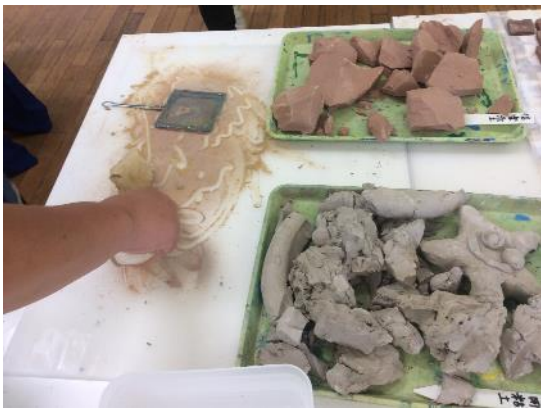
砂や土、粘土をつかって、どんなことができるだろう?どんなふうになるだろう?造形にはどうつなげていけるだろう?

今回はそんなことを考えながら、土や砂にふれてみませんか?



いろいろなコーナーには、その場所でできる参考例と、「材料や用具」が置いてあります。いつもの遊びや活動で使うものとは違うアイテムもあり、この使い方ではないといけないというものではありません。みんなで材料探究と教材開発を楽しむ、ゆるやかなコーナーです。

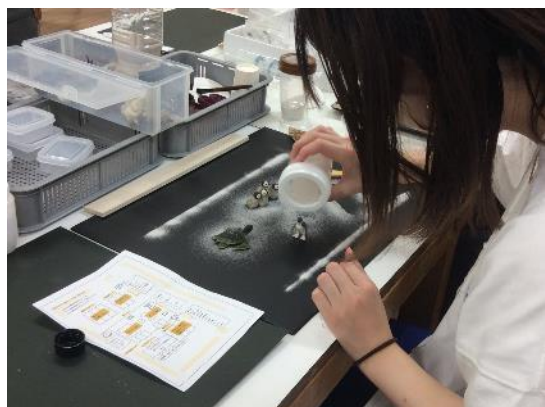
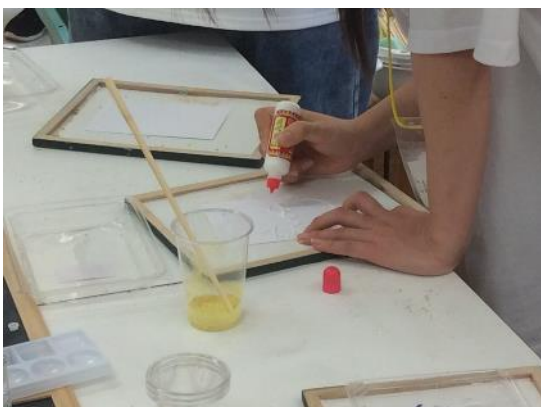














折って開いて、つながる広がる

画用紙を折りたたんだ状態で簡単な形や絵を描きます。
開いた所に絵をつけ足して……絵の世界を広げます。
たたんだり開いたりしながら構想を練りましょう。
自分だけの「いいこと考えた！」が、
見つかるかな？

水道の蛇口です。

上を広げると……！

開いた所に描くものは、
たたんだ時に見えない
ようにします。

開いた人がびっくり
笑顔になると
うれしいですね。

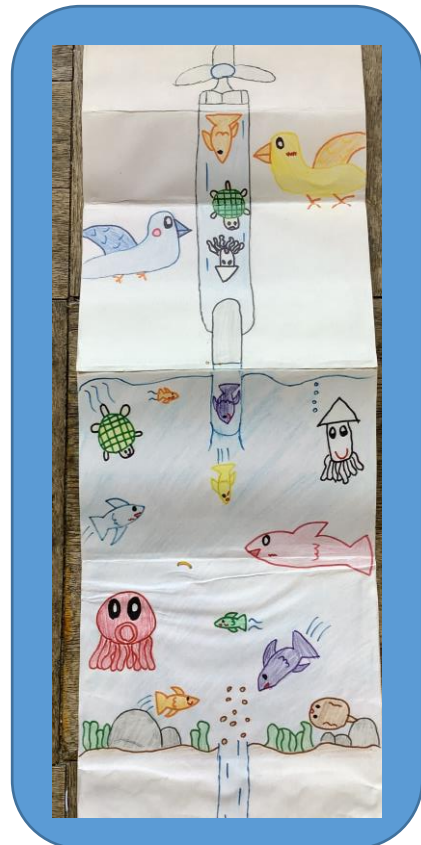
試作用の用紙で試行錯誤を楽しみます。
思いもよらないものが現れるのが面白いですが、
長くなる、大きくなる、数が増える……など、
児童の発想の違いで、変化の仕方はいろいろです。

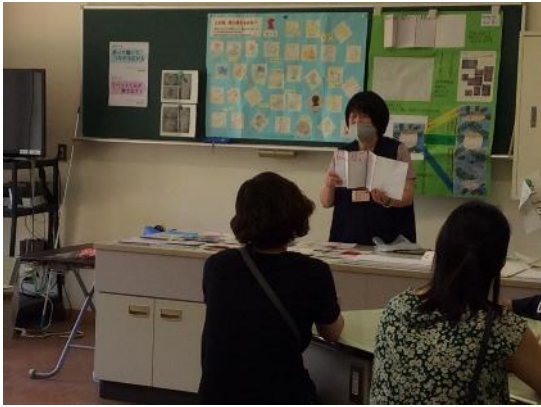
折り方を決めて描くものを考え、みんなで見せ合うと
違いがわかりやすく面白いですが、
折り方を工夫してみても面白いかもしれません。

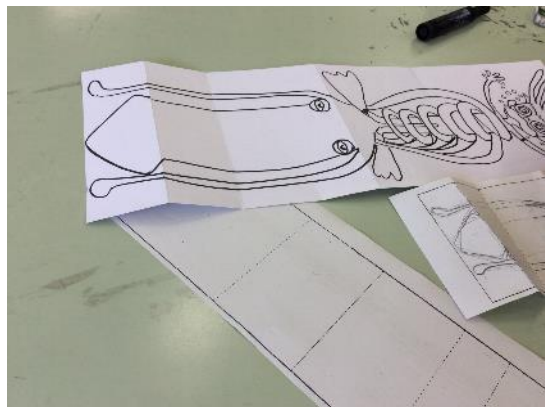
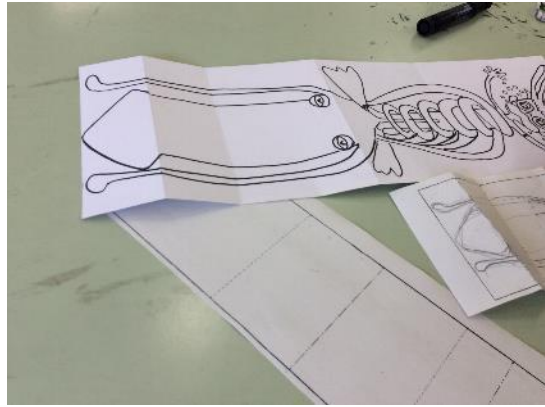
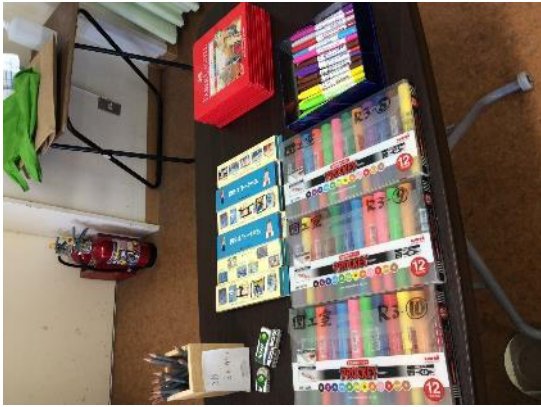
つくりたいものが決まったら、鉛筆、色鉛筆、カラーペン
水彩絵の具、貼り絵など、好きな画材で描きます。
児童が自分で決められるといいですね。

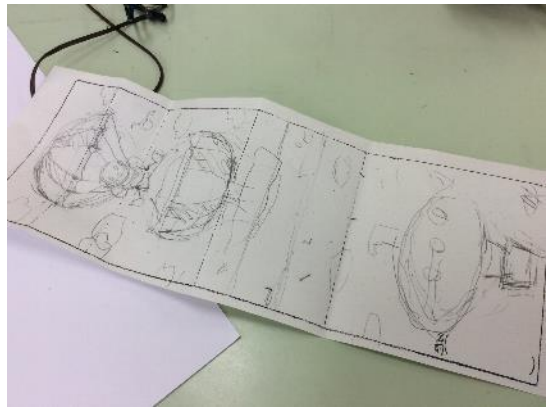
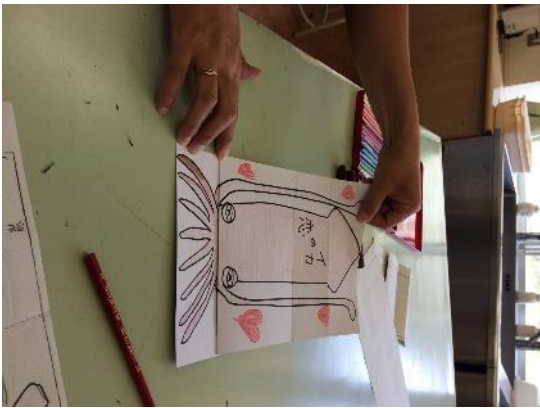
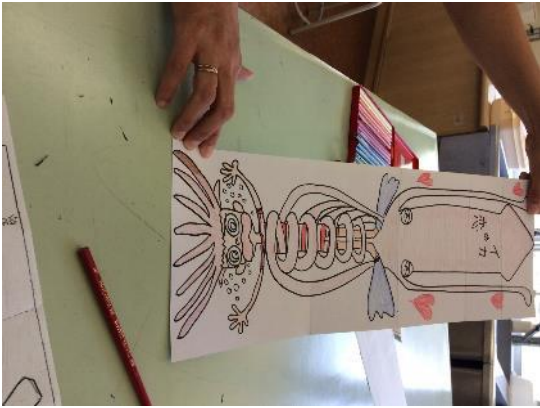
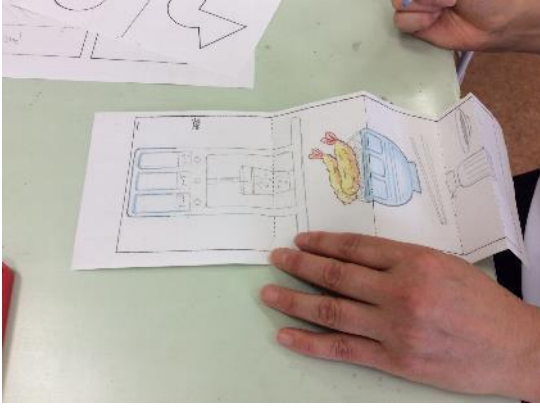


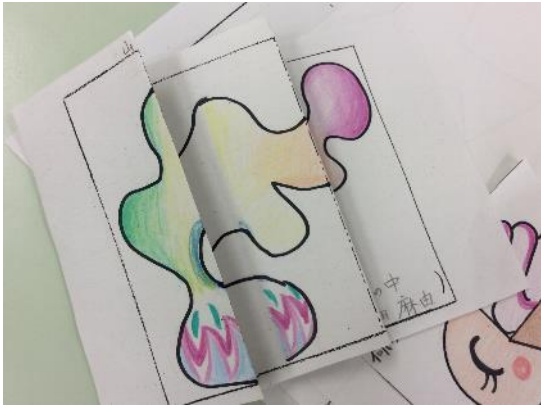
下を広げると……！！











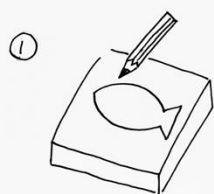
「点と点をつないで え!？」

担当： 吉村将人

中学年における釘打ちの指導のポイントは、打ち始めや打ちこみの際に、金づちをもつ手の位置や力加減を変えることである。ちなみにうちはじめは、えのくびれあたりを持って、まっすぐに立てた釘を軽く打つ。打ち込む時は、えじり近くを持って打つ。それらをマスターすることにより、指を打つ等の怪我防止につながったり、釘を垂直に打つ等の技能向上につながったりする。

しかし、打ち込みは感覚的に楽しく、児童も夢中になって取り組むが、打ち始めは地味な

材料： 木材(20cm×20cm×2cm)、毛糸、サビに強いワシ



① えんがわで描き
大きく描くのがコツ!
小さいと釘が打ちにくい。
メインのモチーフだけでOK。

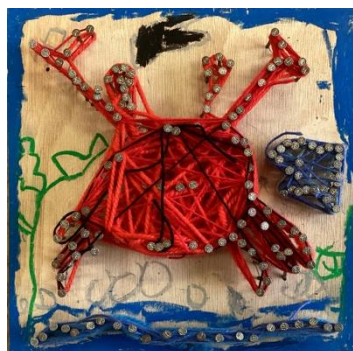
② 線の上に釘を打っていく。
間隔は1cm以上!
かたやすみにもたれずに打つ

③ 毛糸で飾りつけ
一定の規則が、ラフに編んでいいけども作品の様子が変わる。編み方を変えるだけでも工夫が広がる。糸、糸の太さを試す、他の材料を足すのもよい。

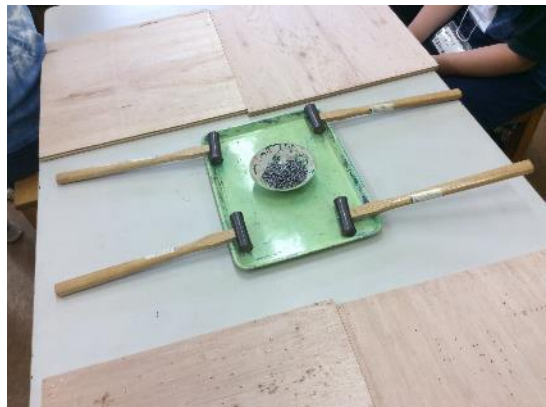
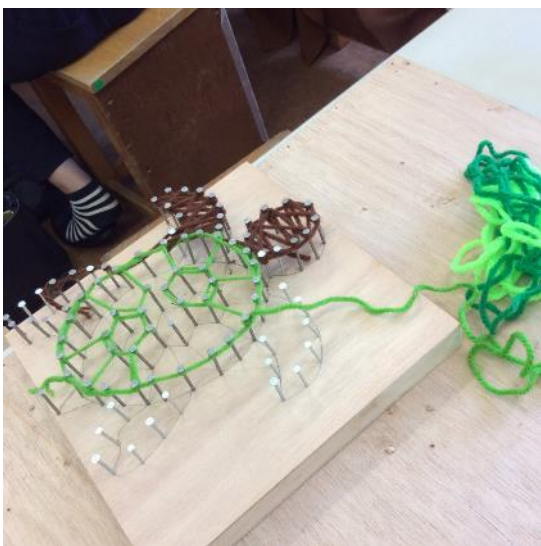
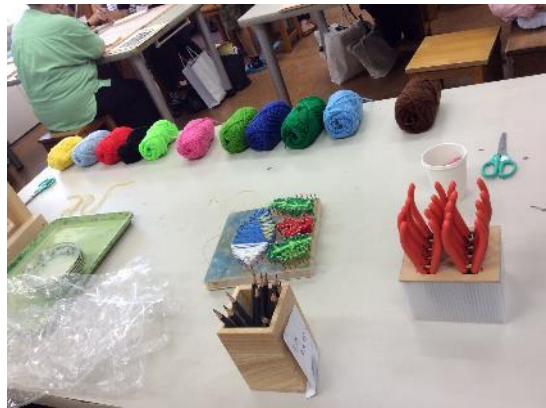
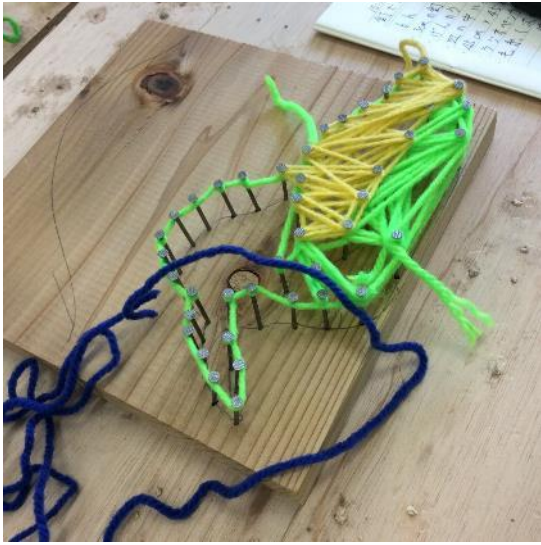
作業である。そこで、本題材を通して、打ち始めに焦点をあてて取り組ませることで、釘打ちの技能向上を目指すと共にワクワクしながら活動に取り組めるようにする。

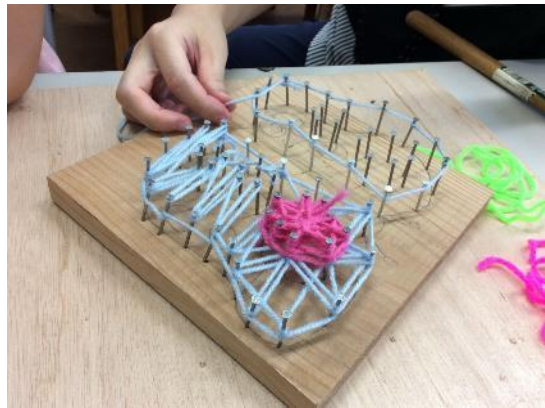
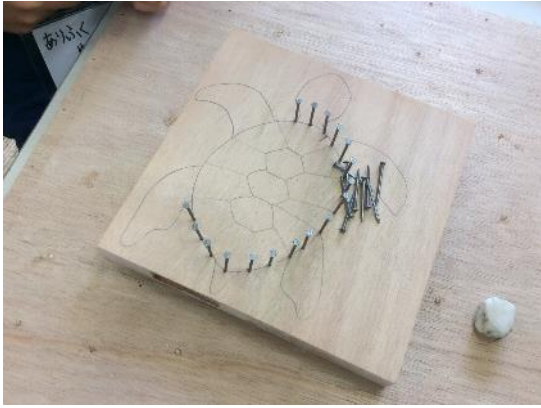
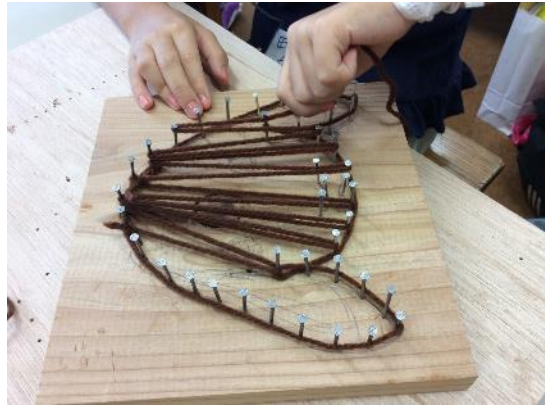
この題材で大切なのは、見通しをもってつくること!

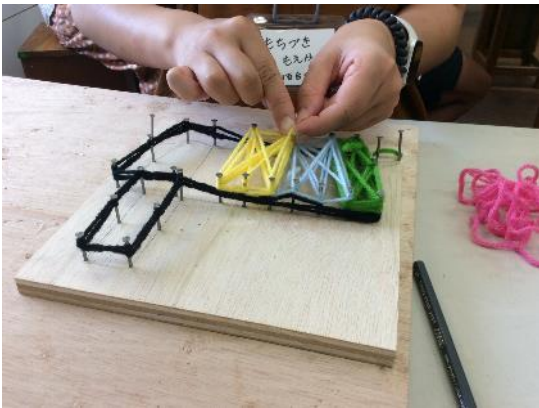
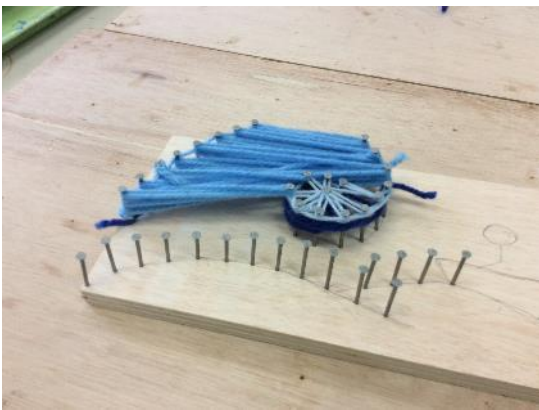
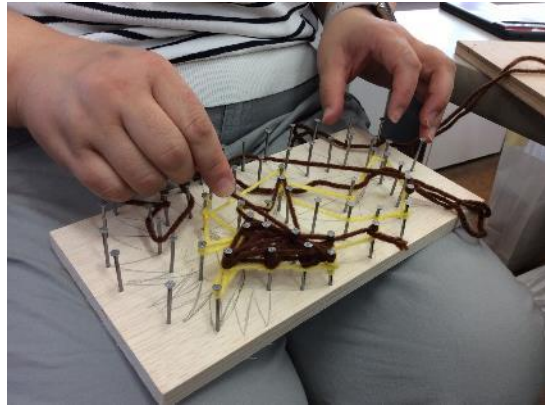
- ・釘の点と毛糸の線を頭の中でイメージして完成図を想像しながら釘を打っていかないと、思い通りの絵にならない。
- ・毛糸も重ねることで混色ができる。毛糸でつくれなない模様は、画用紙やペンを利用する。

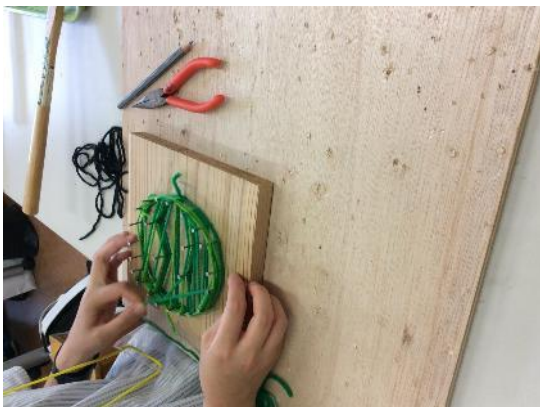
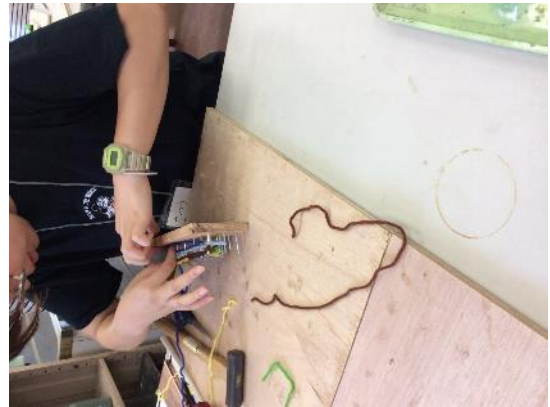
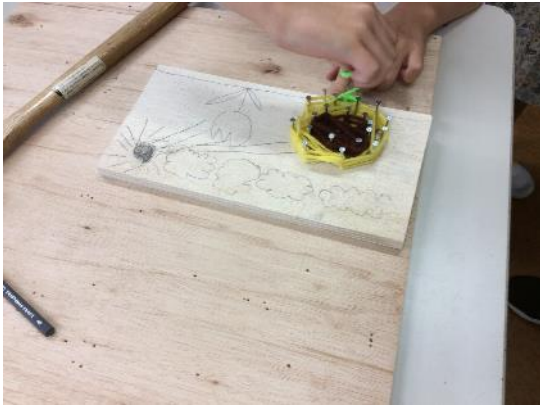












竹に挑む！

担当： 北川智久

竹は、あまり学校の造形教育では扱われない材料だと思います。竹ひごや竹ぐしはよく使われますね。今回は、竹にスポットを当てて、思い切り挑んでみます。

道具を使用しないと加工できないので、どうしても技能という壁が生じます。とはいえ、大人でも「初体験・感動」が味わえるような奥深さがあります。

ここでは、①体験やチャレンジ中心の活動と、②竹工芸的な活動の2つの視点から活動を紹介します。授業づくりの視点の上からも、この2つは大きな違いがあります。

①体験やチャレンジ中心の活動 【 】は用具の例

- ・青竹を切る、割る、裂く【のこぎり、なた、小刀】
- ・乾燥した竹を切る、割る、裂く【のこぎり、電動糸のこぎり、なた、小刀】
- ・竹を曲げる（矯める＝ためる）【ろうそく、ガスコンロ、ヒートガン】
- ・竹割で竹を分割（3分割、4分割、5分割、6分割など）する【竹割器】

この活動では、竹に親しみ、加工した時の材料の抵抗感や香りなども楽しみながら、自分の可能性を広げることに重点をあてます。必ずしも作品づくりを意図しないことが重要です。子どもが自分で②のような方向性を意図した場合は、可能な範囲で支援しましょう。

②竹工芸（ちっこうげい）的な活動

- ・竹とんぼ（スーパー竹とんぼ）【のこぎり、電動糸のこぎり、なた、小刀、紙やすり、ろうそく、接着剤】
 - ・ペーパーナイフやバターナイフ【のこぎり、なた、小刀、紙やすり】
 - ・竹あかり【のこぎり、竹用ドリルビット、卓上ボール盤か電動ハンドドリル】
- ※竹あかりは会場校の篠塚真希先生からご紹介いただきます。

画像データと映像データ

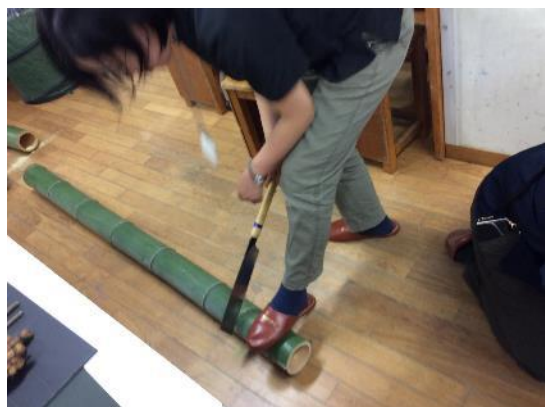
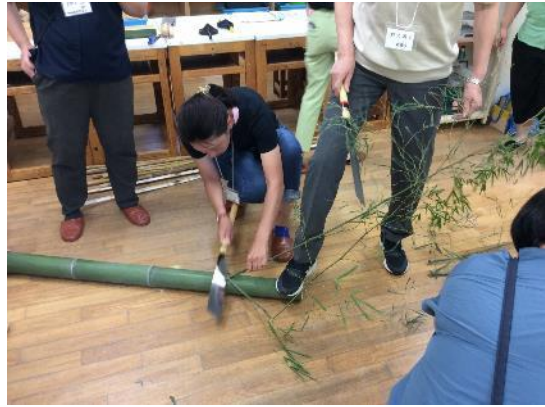
子どもに見せるために作成した資料と、教員用に作成した資料が混同していますが、興味がある方はご覧ください。「ぞうけいなかまリンク」で検索し、「ちばぞう」の枠の中の「竹に挑む！」をクリックするとこの資料がリンク付きPDFでご覧いただけます。

http://zoukeinakama.bo-y.jp/databox/take/take-noedaotoshi.MOV  竹の枝を落とす	http://zoukeinakama.bo-y.jp/databox/take/take-akewokiruwaru.MOV  竹を切る・割る	http://zoukeinakama.bo-y.jp/databox/take/take-akewarimp4  竹割器で竹を割る
http://zoukeinakama.bo-y.jp/databox/take/take-aketori.pdf  DF 竹採取と板書例P	http://zoukeinakama.bo-y.jp/databox/take/take-akejidou.pdf  F 児童の活動例PD ※転載不可	http://zoukeinakama.bo-y.jp/databox/take/take-akebera.MOV  ペーパーナイフ等
http://zoukeinakama.bo-y.jp/databox/take/take-tonboadake.mp4  竹とんぼ（青竹）	http://zoukeinakama.bo-y.jp/databox/take/take-tonbokansoutake.mp4  竹とんぼ（乾燥竹）	http://zoukeinakama.bo-y.jp/databox/take/take-akekari.pdf  竹あかり













Eコース 13:30~15:00

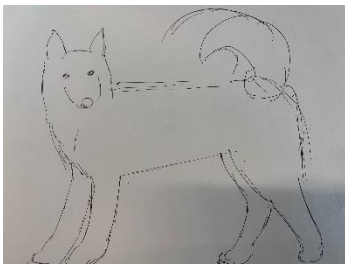
リベットくんが動き出す！

担当 坂本 晶

・「リベットくん」は、わりピンで足や手が動く自分で作るキャラクターです。好きな動物、植物、乗り物、食べ物、物語の主人公などを「リベットくん」にして、簡単なコマ撮り動画をつくりましょう！

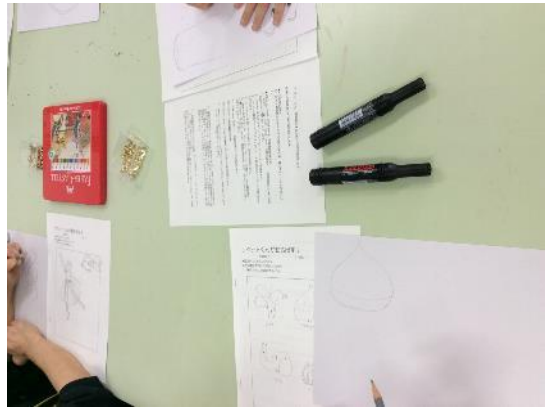
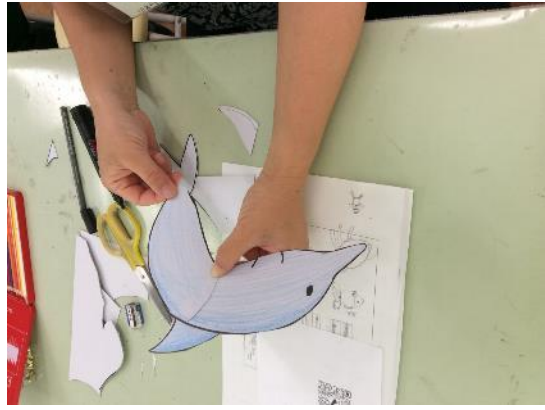
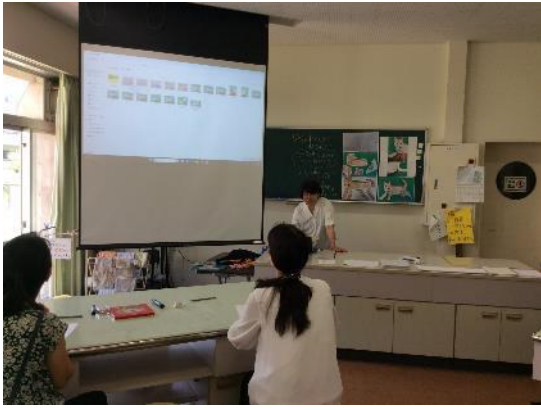
☆参考 光のえんぴつ、時間のねんど 岩井俊雄 美術出版社

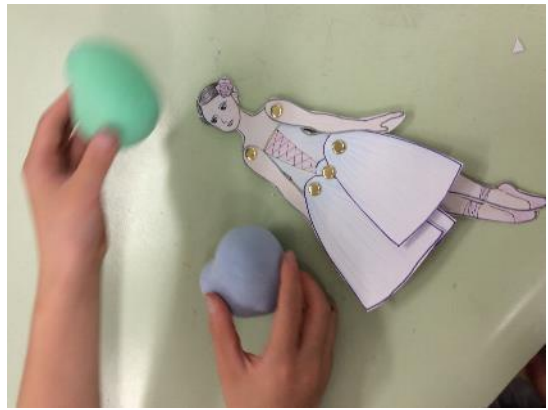
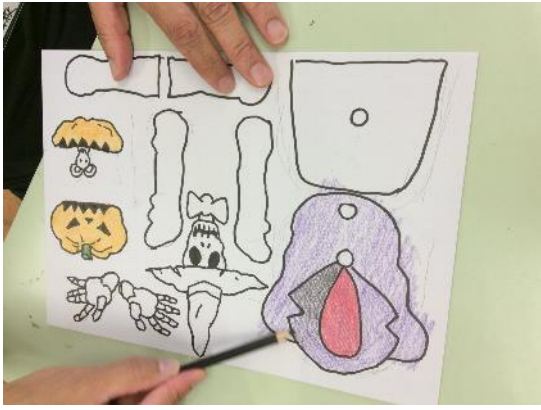
◎つくりかた 1. 描いて色を塗り、動かしたい箇所にわりピンを通します

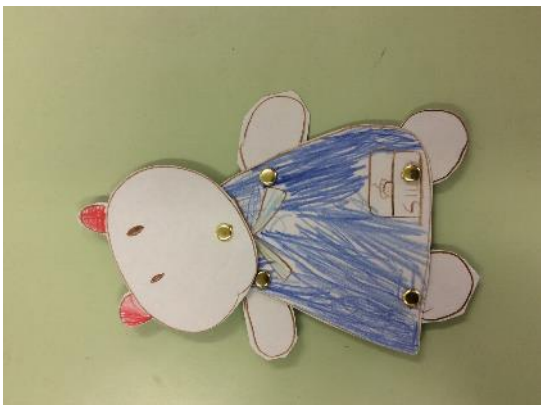
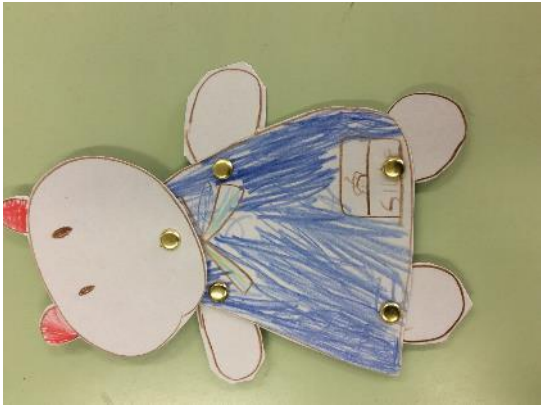


2. さあ！リベットくんを携帯やタブレットでコマ撮りして動画をつくりましょう！（わたしにもできたので簡単です！）

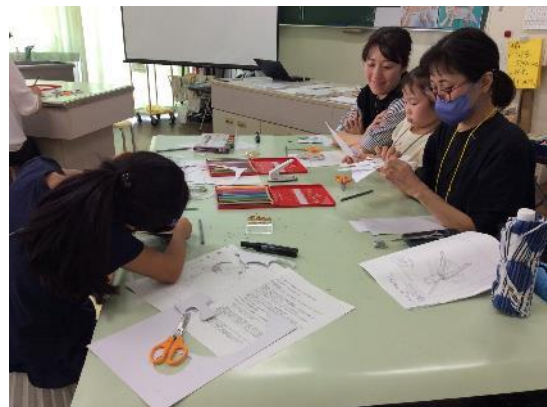
3. ドライブにアップすればお互いの作品を見合うことができます。











ちばぞう・第13回大会：Cコース

13:30～15:00

柏市立酒井根小学校 島田朋美



💧 じぶんだけの いろみず 💧

あお あか きいろ で ∞

さまざまな実践が紹介されている色水の活動。

今回は「食用色素」を使って、

① あんしん あんぜん ② かんたん

に、透明感のある色水をたくさんつくりましょう。

① わくわく ② どんどん ③ できた

小さな子も



支援級の子も



図工が好きな子・苦手な子 手先が器用な子・不器用な子

どんな子にもできそうな活動にするには？

ユニバーサルデザインの視点も取り入れます。

できた色水は、まほうの粉で固めて持ち帰れます。

ゼリーみたい



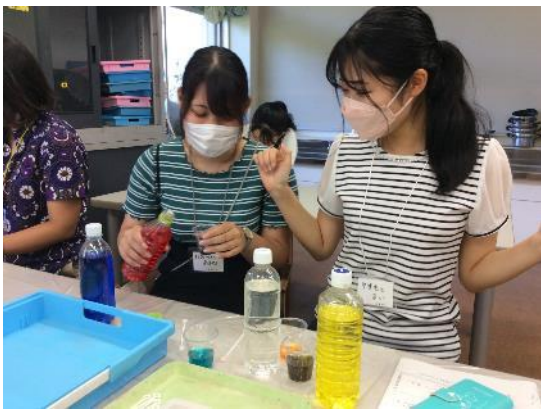
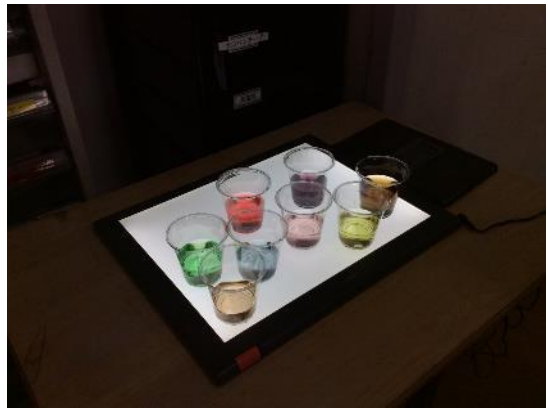
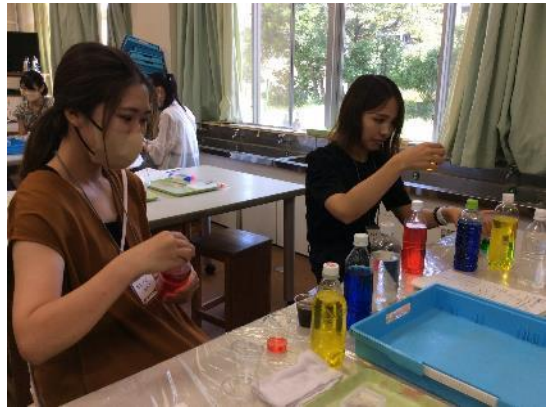
ぶるぶる～

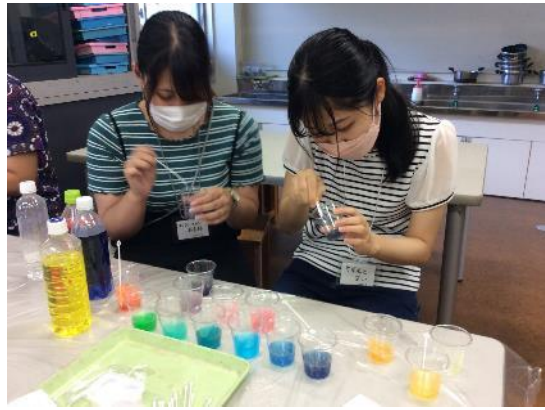
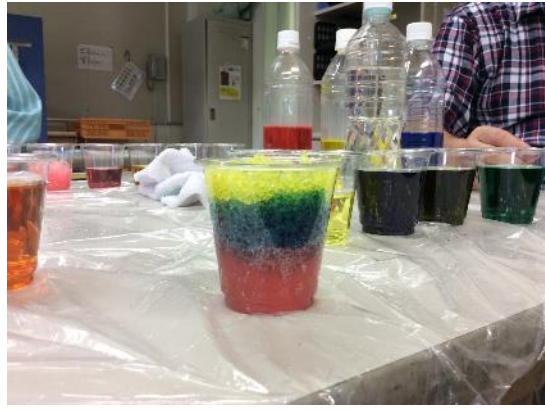


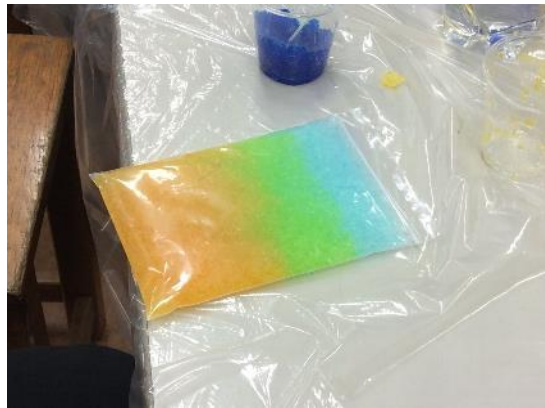
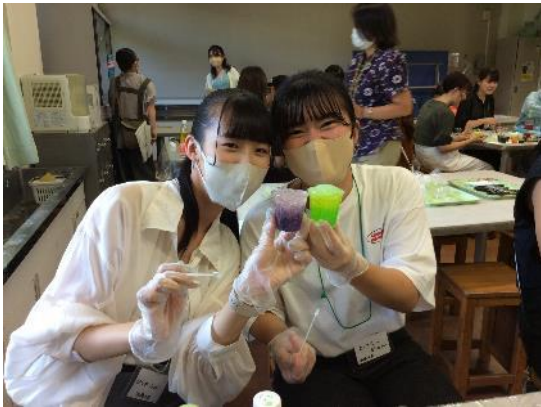
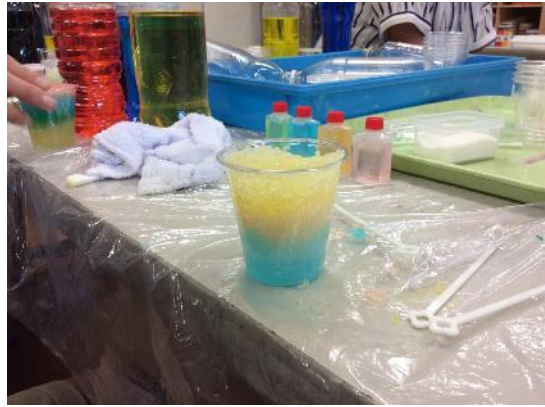


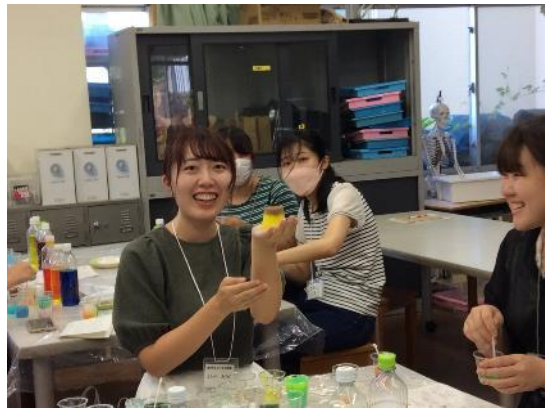




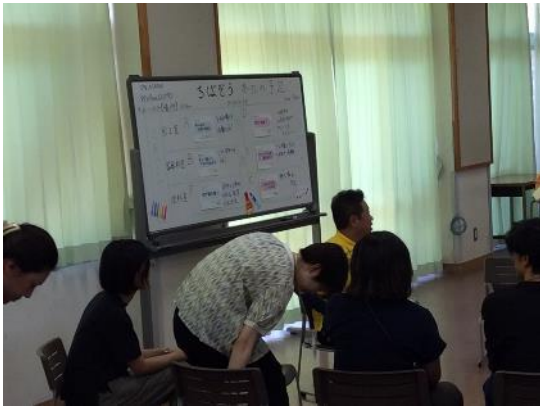








リラクストークタイム



急遽おこなわれた子どもコーナー
業者さんから粘土の提供をいただきました

